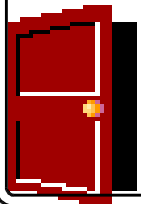


《読書活動の楽しさと大切さを伝えたくて》



# 読書活動への扉を開く！

桑村小学校 令和5年3月13日 第57号最終号 文責 渡邊

## マルベリーの皆さん、読み聞かせをありがとうございました！

3月9日（木）に、マルベリーの皆さんによる今年度最後の読み聞かせがありました。毎回、とても工夫された読み聞かせをしていただき、今回も子供たちは目を輝かせて物語の世界に入り込んでいました。

1年生の教室では、読み聞かせの前に「指遊び」を行い、子供たちの気持ちをリラックスするところから始めました。また、卒業する6年生には、読み聞かせの後、鈴木薫さんから温かな応援メッセージをいただきました。



【指遊びの様子】



【1年読み聞かせの様子】



【2年読み聞かせの様子】



【3年読み聞かせの様子】



【4年読み聞かせの様子】



【5年読み聞かせの様子】



【5年読み聞かせの様子】



【卒業する6年生へのメッセージ】



【読み聞かせ後の振り返り】



【読み聞かせの軌跡】

マルベリーの皆さんには、今年度9回読み聞かせをしていただき、いつも子供たちの気持ちを大切に選書し、温かくそして楽しくお話をさせていただき、とても楽しい時間を過ごすことができました。

また、鈴木さんからの6年生へのメッセージはとても大切なことを伝えていただきました。本のタイトルにある『たくさんのドア』に関連づけて、これからの社会を生きる子供たちに自分で未来を切り拓いていくことの重要性和迷ったときには自分だけで抱え込まずに相談することの大切さについてです。

読み聞かせて使われた図書を紹介します。(※2階に掲示してあるものを引用)



【1年教室で使った図書】



【2年教室で使った図書】



【3年教室で使った図書】



【4年教室で使った図書】



【5年教室で使った図書】



【6年教室で使った図書】

※白黒色での印刷では画像が見えにくいので。図書名等は「桑村小学校ホームページ」に『読書活動への扉を開く』をアップしますのでご確認くださいと思います。

さて、6年生はいよいよ本校を3月17日(金)に巣立っていきます。学校では計画的に感動ある卒業式に向けて準備を進めています。



【児童昇降口の掲示】



【1階廊下の掲示①】



【1階廊下の掲示②】



【1階保健室前廊下の掲示】

保健室前の壁面には、養護教諭の橋本先生が6年生に向けて詩を掲示しました。

壁 二上 達也  
だれだって大きな壁にあたって  
くじけそうになるときがあるだろう  
でも それは壁のようにみえているけれど  
とびらなのかもしれない

橋本先生が掲示した詩は、マルベリーの鈴木さんが贈ったメッセージとつながっているように思います。これから卒業する6年生には、楽しいこと、嬉しいこと、悲しいこと、つらいこと等、いろいろなことが待ち受けています。その一つ一つの出来事をどう受け止め、対応していくのかは自分自身です。でも皆さんは大丈夫！桑村小学校でいろいろ経験し、豊かな感性を身に付けてきたのですから。

保護者の皆様、これまで『読書活動への扉を開く』をお読みいただき、そして、たくさんの感想や意見を寄せていただきましたこととても嬉しく思います。ありがとうございました！これまでの教員人生の中で、いちばん多く便りを発行することができました。57号は昨年のセリーグのホームラン王の村上選手を上回る記録となりました。

来年度もたくさんの応援をよろしくお願いします。